

育てさせ、其の親鳥の聲を真似させることの出来る
 と云ふのは、即ち明に鳥類に對する教育の力
 を論證するものであります。更に一步を進めて、
 所謂コンンヂ氏の主張する、鳥類を他の鳥の事を

絶對的に聞かせずに育てることが出来たら、如何
 な結果を生ずるか、或は本能の問題の上に意外の
 光明を興へることになるかも知れません。但しこ
 れは將來の研究に俟たねばならぬことであります

第十九回京阪神聯合保育會提出遊戯の歌曲

(一) 電車及自働車

(大阪市の部)

調 $\frac{2}{4}$

5. 5	5. 5	6. 6	5. 5	5. 5	1. 2	1. 6	5. 5	0
カ	カ	ト	ル	ル	シ	ヤ	ハ	
む	か	と	る	る	じ	ど	し	や
6. 6	5. 5	3. 3	1. 1	1. 1	2. 2	3. 2	1. 1	0
タ	ク	セ	ト	フ	ノ	セ	ユ	ク
た	く	ひ	と	を	の	せ	ゆ	く
5. 5	5. 5	6. 6	6. 6	6. 6	1. 1	1. 6	5. 5	0
カ	ソ	カ	ソ	カ	カ	ソ	カ	ソ
ぶ	ソ	カ	ソ	カ	ソ	カ	ソ	ぶ
6. 6	1. 1	5. 5	3. 3	3. 3	2. 2	3. 2	2. 2	1. 1
ジ	ソ	シ	ル	ル	カ	ソ	カ	ソ
じ	ど	し	や	が	は	し	る	ー

一、むかうを通る 電車は たくさん人を

乗せて行く カンカンカンカン カン

カンカン 電車が走る カンカンカン

二、むかうを通る 自働車は たくさん人を

乗せて行く ブツブツブツブツ

ブツブツブツ 自働車が走る ブツ

ブツブツ

一、二列圓陣を作り隣兒と手を取らしめ(右手と

左手、左手と左手)歌の終るまで圓形行進をな

さしむ、歌終らば手を引きたるまゝ互に相對し

つゝ轉向す、以後同運動を繰返さしむ。

二、二人前の如く手をつなぎたるまゝ圓の内方に

向はしめ歌始まらば圓の中心に向ひて進行し指

揮者の合圖により(小さき一列圓陣となりたる

時)前同様轉向して圓の外方に向ひて行進し又

合圖により内方に向ひて行進す以後歌終るまで

繰返す。

(二) 色合せ

色札は年齢に應じ色数を可成多く調へ壹人に付壹

枚宛持たしめ一列圓陣を作り他の數名の幼兒は壹

人に付五枚或はそれ以上の色札を持ちて中央に集

り合圖により周圍の幼兒の持てる色に合せて配布

し早く終りて中央に歸りたるものを勝利者とす、

この遊戯の目的は確實に早く色を觀識せしむる

と動作の敏捷とを期するにあり色の名稱を教ふるに

(三) 盲目鬼事

二人或は數人を圓の中に入れて目隠せしめ壹人の

鬼と他の幼兒と異りたる音を發するもの例へば太

鼓と鈴の如き器とを持たしめ其音によりて捕ふる

なり。